

かんきょうういこま



High Moon

2022年度版

なまえ	
小学校	

ECO-MODEL CITY
IKOMA





目 次

地球温暖化	2
さまざまな環境問題	3
世界の環境問題とわたしたちのくらし	5
生駒市の自然環境1	7
ひろがる住たく地	7
花とみどりをふやす取組	8
生駒市の自然環境2	9
生駒市に水源のある4つの川	9
河川クリーンキャンペーン	9
よごれた水をきれいにする取組	10
コラム 生駒で発見された「カワバタモロコ」	11
生駒市の生活環境1	13
生駒市のごみ	13
ごみを集めたあとのもじり	14
ごみについてのいろいろな取組	14
生駒市の生活環境2	15
電気、ガス、水道水、自動車のぞうか	15
自然エネルギーを広める取組	16
地域エネルギー会社「いこま市民パワー株式会社」ができました!	16
わたしたちにできること	17
その1 ごみをへらす	17
その2 エネルギーの節約	21
コラム 未来のために、いま選ぼう。かしこい選たく「COOL CHOICE」	23
その3 水を大切にする	25
その4 自然を大切にする	27
その5 食べ物を大切にする	27
その6 買い物で工夫する	28
活動への参加①	29
活動への参加②	30
コラム 社会をゆたかにするための17の目標 SDGs(持続可能な開発目標)	32
もっと知りたい人のページ	33
やってみよう!エコライフチェック	35
SDGsクイズ(問題)	39
SDGsクイズ(答え・解説)	41



地球温暖化

地球温暖化って何?

地球は、太陽からたくさんエネルギーをもらって、昼は明るく、あたたかくすごすことができます。地球には「温室効果ガス」があり、太陽からもらったエネルギーを、熱としてためておくことができるからです。

ところが、この「温室効果ガス」がふえてきて、宇宙に熱を放出しにくくなり、地球全体の気温が少しずつ高くなっています。このことを「地球温暖化」といいます。

地球温暖化によって、何が起こるの?

いま、世界では地球温暖化によって、さまざまな環境問題が起こっています。

地球温暖化によって、天気がおかしくなりはじめています。今までになかったような大雨がふり、さい害が起きたり、ざやくに雨がふらず、作物がとれなくなることもあります。

また、気温が高くなることで氷河の氷がとけ、海面が上昇し、海にしづむ心配がある島も始めています。暑い地方特有の病気が世界中に広まることもあります。天気のバランスがくずれるため、あたたかくなるだけでなく、年によっては、とても寒くなる年もあります。



生駒市での台風によるひ害

地球温暖化の原因は?

人間が、ものを作ったり、運んだり、日々のくらしのなかで出す CO₂(二酸化炭素)をはじめ、メタンガスやフロンガスなどの温室効果ガスがふえることによって、地球温暖化が進むといわれています。

温室効果ガスの大部分は、CO₂です。わたしたちのくらしの、どのような場面から CO₂が出ているのでしょうか。

ECO-MODEL CITY
IKOMA

生駒市は「ゼロカーボンシティ」を目指します

地球の気温上昇をできるだけおさえるためには、2050年頃までにCO₂排出量を実質ゼロにする必要があるといわれています。

生駒市は、CO₂を出す量を大きく減らす取組にチャレンジするまちとして、2019年11月に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言し、環境にやさしいまちづくりをすすめています。



さまざまな環境問題

地球温暖化だけでなく、世界ではさまざまな環境問題が起きています。

どのような問題が起きているのでしょうか。

これらの問題と、人間のくらしとの関係は33ページを見てください。

世界で起きる水不足

世界の人口はこれからもふえていきます。そのうえ、1人が使う水の量もふえています。一方、地球の水のほとんどは海水（塩水）で、人間が利用できる水はかぎられています。そのため、世界には、水の取り合いで争いになる国や地図も生まれています。

大気汚染（空気のよごれ）

「空気のよごれで人が死ぬ」、今の日本では考えられないことですが、世界では年に700万人の人が、大気汚染が原因で死んでいるといわれています（WHO 2012年のすい計）。

最近では、PM2.5などの汚染物質が大気に乗って国をこえる汚染が問題になっています。

PM2.5=大気中にうかびただよっている細かく小さいつぶ。とても小さいため、体のおく深くまで入りやすい。

オゾン層のはかい

地球のまわりには、うちゅうからくる有害な紫外線をふせいでくれる「オゾン層」があります。このオゾン層がうすくなり、地上にふりそそぐ紫外線が強くなっています。南極の上では、オゾン層に穴ができています。

環境問題はふくざつにからみあっている

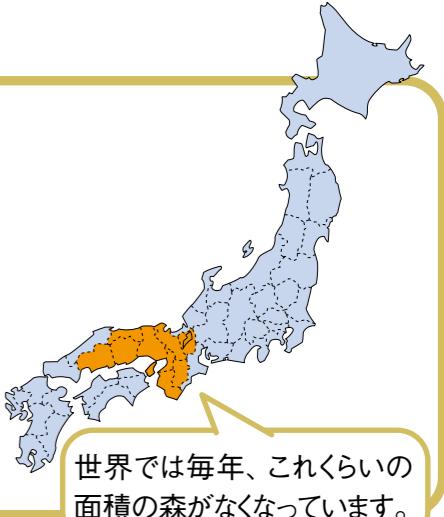
資源や燃料をえるために、森を切りひらけば、生き物のぜつめつが進みます。燃料を大量にもやせば、CO₂が多く出て、地球温暖化も進み、水不足や洪水も起きます。

このように環境問題は、様々な問題がふくざつにからみあっています。しかも、これらの問題はわたしたちのくらしと無関係ではありません。



森がなくなり、さばくが広がっている

世界では毎年、470万ヘクタールもの森がなくなっています。また、世界の陸地の40パーセントほどの土地が、さばくか、雨があまりふらない乾燥地帯です。一度さばくになってしまふと元にもどすのはとてもむずかしく、食料・水不足、貧困の原因にもなるため大きな問題となっています。



世界では毎年、これくらいの面積の森がなくなっています。

海洋汚染（海のよごれ）

陸地から出たよごれた水やごみなどは、川をへて海に出ます。分解できない化学物質やプラスチックなどは長い年月、海をただよい続け、よその地団はま辺をよごしたり、魚など海の生き物の体内にたまって、害をあたえたりしています。

生き物のぜつめつが進んでいる

これまでの長い地球の歴史のなかで、生き物のぜつめつは自然に起こってきましたが、げんざいはかつてないスピードで、多くの生き物がぜつめつしつつあります。たとえば、きょうりゅうたちのように、いったんぜつめつしてしまうと、二度と地球上にもどることはあります。また、それぞれの生き物は、自然のなかでみっせつにつながっているので、ある生き物のぜつめつは、自然環境全体に大きな影響をあたえてしまうことになります。

ぜつめつ=ひとつの生き物がすべて死ぬことによって、その種類がたえること。

資源がなくなる

石油や天然ガスなどの燃料、鉄などの金ぞくは、大量に使い続けると、いつかなくなります。世界のエネルギー消費は50年で3倍以上にふえています。特に最近は、開発途上国で、燃料や金ぞくの使用が急げきにふえています。

だけまるのつぶやき

世界で起きている環境問題と、わたしたちのくらしには、どのような関係があるのだろう？





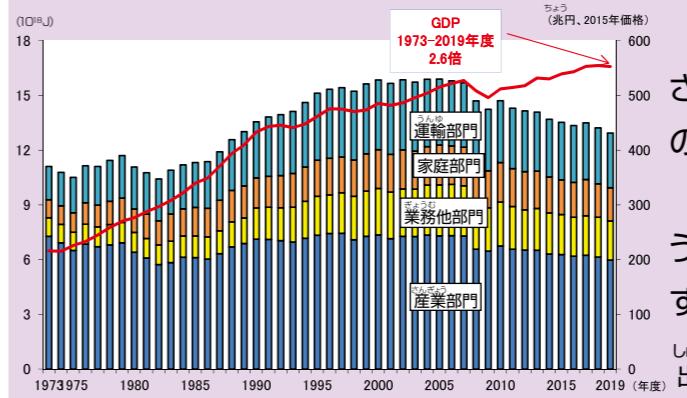
世界の環境問題とわたしたちのくらし

日本はほとんどの資源を外国から買っています。
それらの資源をもとに、わたしたちのくらしがなり立っています。
そして多くのごみやCO₂を出しています。
わたしたちのくらしは、世界の環境と深く結びついています。

日本で使う資源は、主にどこから来ているのだろう？



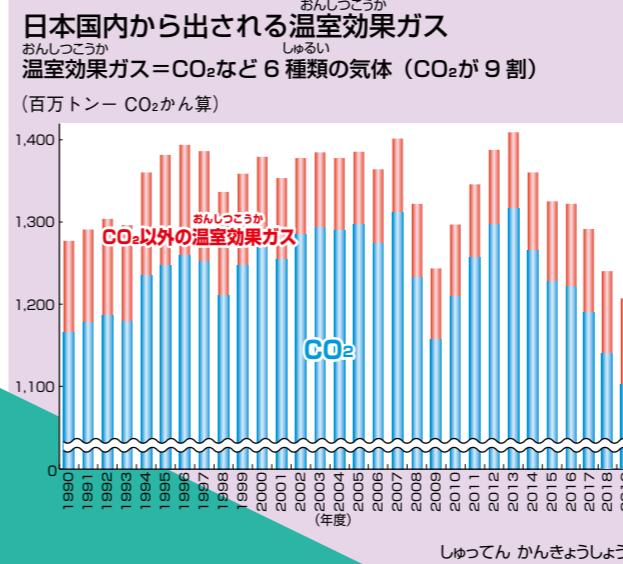
日本で使われるエネルギー



みなさんのおじいさん、おばあさんや、お父さん、お母さんが子どもだったころより、多くの資源を使うようになりました。その結果、ゆたかで便利なくらしができるようになりました。その一方、環境問題というむずかしい問題がきました。

出典：経済産業省「エネルギー白書2021」(図第211-1-1)

日本から出る温室効果ガス

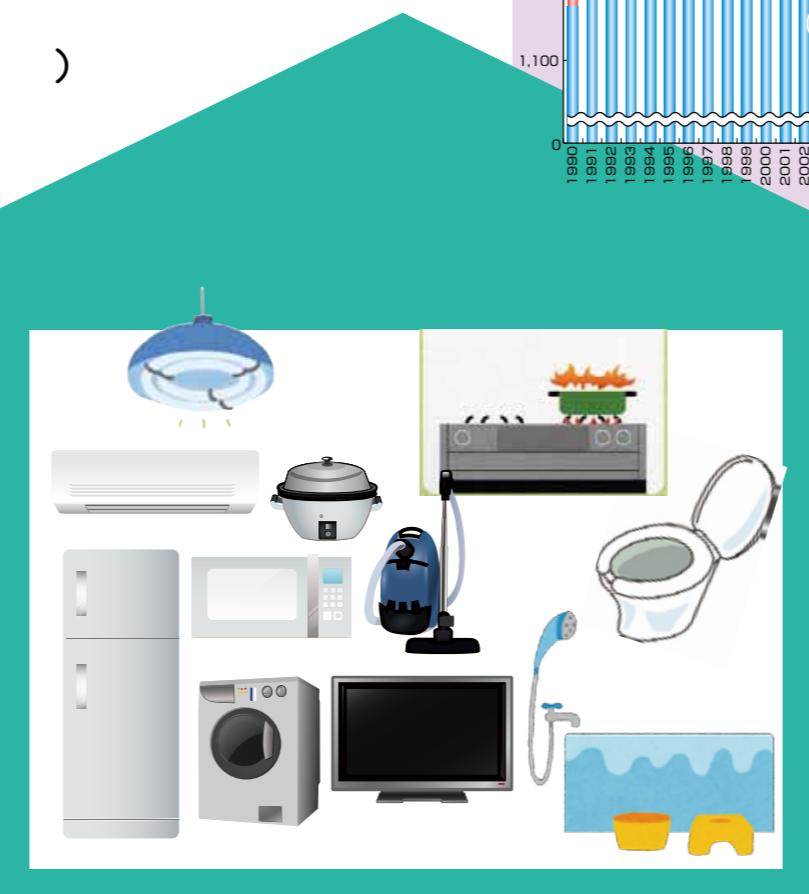


さらに、もっとむずかしいことがあります。
世界の人たちが、みんな「ゆたかになりたい。」と思っている。

「ゆたかになりたい」という思いは、だれもが願う、当然のことです。

これまでゆたかではなかった国の人たちも、ゆたかで便利なくらしをもとめて、多くの資源やエネルギーを使うようになりました。

出典：環境省「2019年度(令和元年度)の温室効果ガス排出量(確報値)〈概要〉表1



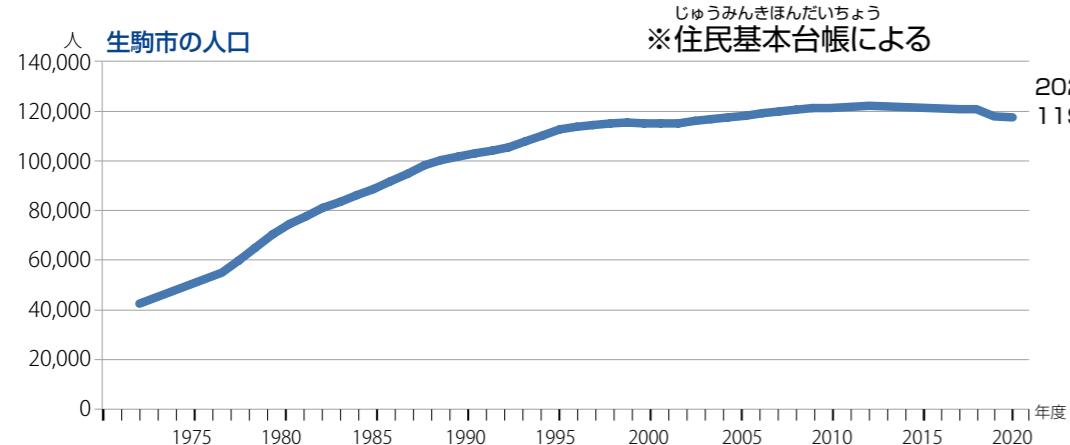
- 世界の資源は足りているのかな？
- 環境問題がひどくならな
いようにするには、どうす
ればよいのだろう？





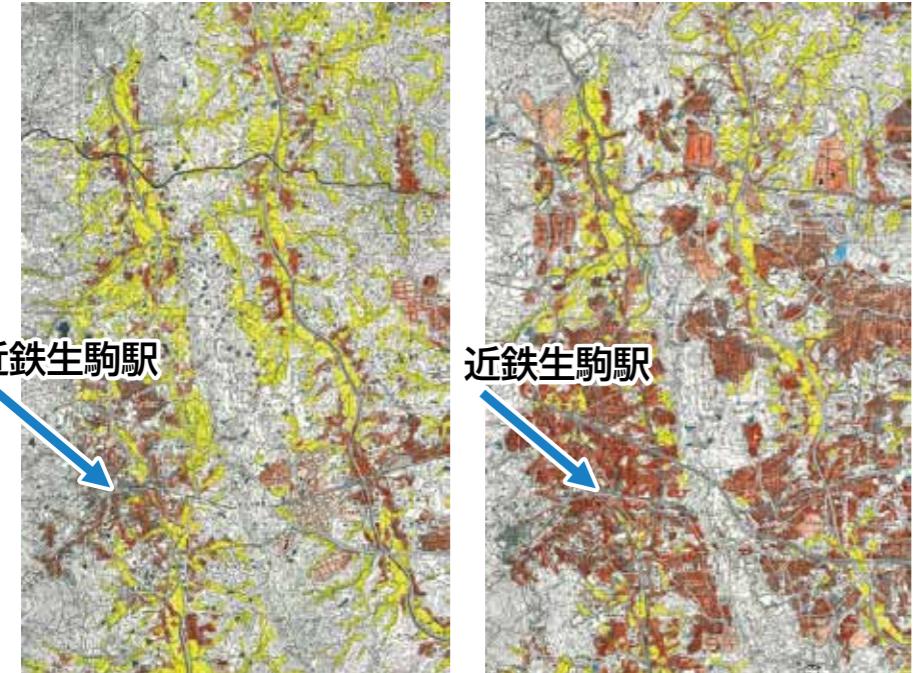
生駒市の自然環境①

生駒市は、大阪や奈良からの交通の便がよく、もともと自然がゆたかで、多くの人が家を建て、住むようになりました。生駒市が誕生した1971年とくらべて、生駒市の人口は3倍以上になり、人口が一気にふえたため、自然環境も大きく変わりました。



ひろがる住たく地

今でも自然ゆたかな生駒市ですが、一気に住たく地が広がりました。



およそ50年前の 生駒駅付近の地図

黄色が田畠、赤は住たく地です。左下に近鉄生駒駅があります。(1967年)

およそ25年前の 生駒駅付近の地図

25年の間に田畠がへり、まわりの山や丘にも住たく地が広がっていることがわかります。(1995年)

花とみどりをふやす取組

花のまちづくりセンター ふろーらむ(地図中1)



花とみどりあふれる
「ふるさと生駒」をつくる。

花やみどりを大切にし、
広める人をふやしています。

まちなか・ふろーらむ



市内のさまざまな場所で、花やみどりをふやす活動をしています。

みんなでつくろう駅前花だん



生駒市フラワーボランティアのみなさんが、生駒駅周辺の花だんづくりを行い、生駒駅前をきれいにしています。

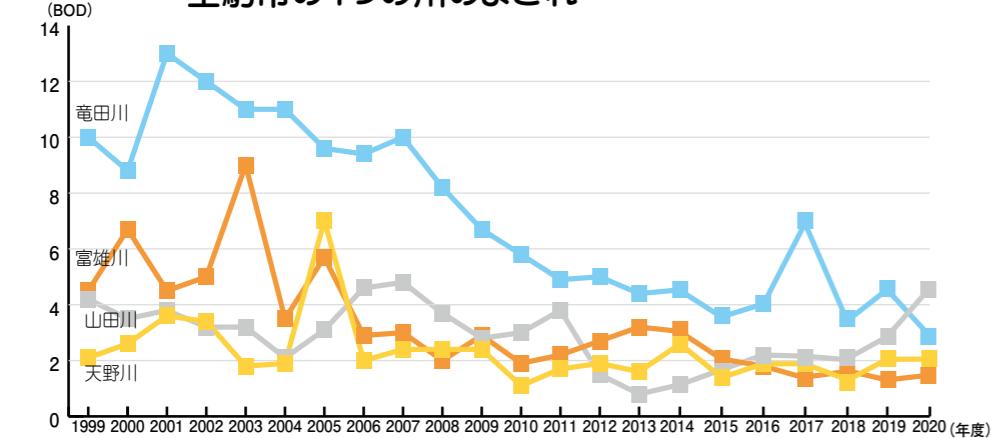


生駒市の自然環境 2

生駒市に水源のある4つの川

たつたがわ 龍田川 たわらぐち 俵口町からはじまり、斑鳩町で大和川に合流。
 とみおがわ 富雄川 いかるが あんど 高山町からはじまり、斑鳩町と安堵町のさかいで大和川に合流。
 やまだがわ 山田川 きづがわ よどがわ 高山町からはじまり、木津川をへて淀川に合流。
 あまのがわ 天野川 ひらかた よどがわ 南田原町からはじまり、枚方市で淀川に合流。

生駒市の4つの川のよごれ



年ごとによくなり、おおよそ環境基準よりきれいな水を保っています。

環境基準=国が、人の健康や生活環境をまもるために望ましいとする基準

BOD=生物が水中にある有機物を分解するのに必要とする酸素の量(mg/l)。

川がよれているほど、この値は高くなります。

河川クリーンキャンペーン

子どもたちが水辺で遊ぶことのできる川になることを目指し、毎年河川クリーンキャンペーンを行っています。近くに暮らす自治会の人だけでなく、大学、企業などいろいろなだん体からたくさん的人が参加して、河川のそうじをしています。

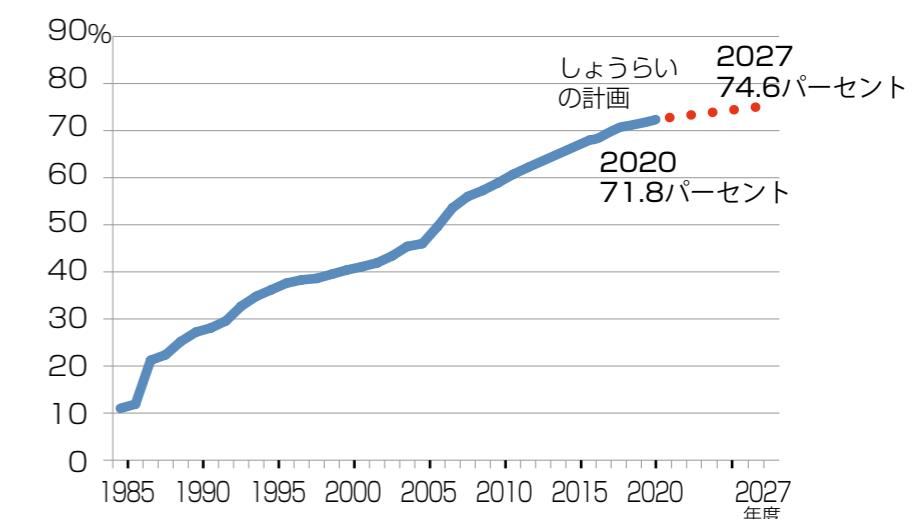


よごれた水をきれいにする取組

下水道をととのえる

生駒市では、公共下水道を広める工事をすすめています。まだ下水道が整備されていない地いきには、合併処理浄化槽のせっ置をお手伝いしています。

生駒市の公共下水道のせいび



山田川浄化センター(地図中1)



龍田川浄化センター(地図中2)



家や会社などから出るし尿やよごれた水は、下水道管を通じて浄化センターに集められ、きれいにしてから川に流しています。



エコパーク21(地図中3)

公共下水道が整備されていない地いきでは、トイレから出るし尿や浄化槽にたまつ汚泥を、ここに集めてきれいにします。

生駒で発見された「カワバタモロコ」

2014年、生駒市内で、ぜつめつが心配されているカワバタモロコが見つかりました。カワバタモロコは、もともと多くの池にいた魚ですが、ため池がへるなどして、数が少なくなってしまいました。このままではぜつめつのおそれがあるとして、国や奈良県が絶滅危惧種に指定しています。生駒市では、市民のみなさんと協力して、カワバタモロコのほごをすすめています。

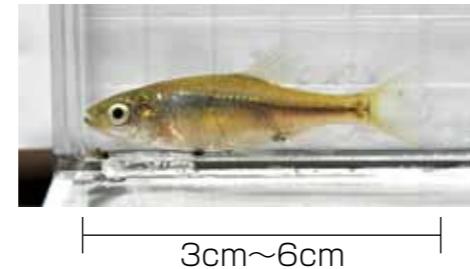
カワバタモロコの特ちょう

分類:コイ目・コイ科

体長:3cm~6cmていど

日本産淡水魚類の中で最も小がた。

メスがオスより大きい。体にうすい黒線がある。1年せいじゅくし、じゅ命は約3年。はんしょく時期の5~7月にオスの体色が金色になる。



3cm~6cm

カワバタモロコはどんな場所にすんでいるの?

カワバタモロコは、里山のシンボルフィッシュと言われており、きれいな小川やため池にすんでいます。昔は、生駒でもたくさんのカワバタモロコがすんでいました。

今でもカワバタモロコがすんでいる場所は、昔ながらのきれいな水田が残っているということになります。



カワバタモロコほごボランティア活動 どんなことをしているの?



カワバタモロコを守っていくために、エコパーク21でカワバタモロコのはんしょく活動、ビオトープと水そうの管理をしています。



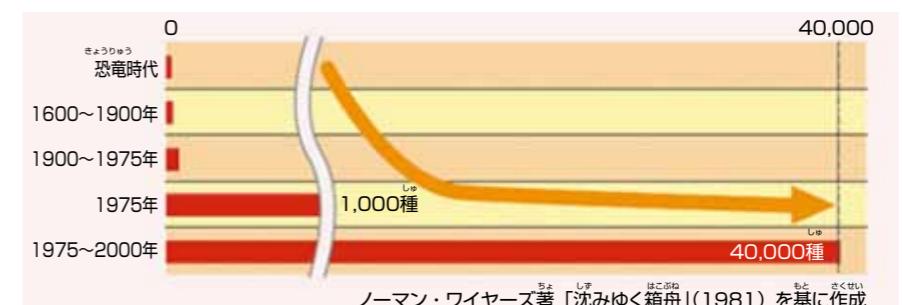
市内の池でカワバタモロコを食べてしまった生き物をつかまえたり、池のそじをし、昔の自然を取りもどしてカワバタモロコを放すじゅんびをしています。

わたしたちが気をつけることは何だろう?

カワバタモロコをはじめ、日本にもともといた生き物がへった理由のひとつは、外国からつれてこられた生き物（外来生物）の存在です。カワバタモロコは、外来生物である、ブラックバス（正しい名前は、オオクチバスまたはコクチバス）やブルーギルに食べられます。

外国からつれてきた生き物や、もともとそこにすんでいない生き物を、山や池、川に勝手にはなすのはぜつ対にやめましょう。

1年間でぜつめつする生き物の種類数



出典：環境省ホームページ
<https://www.env.go.jp/nature/yasei/ex-situ/step0.html>

上のグラフは1年間にぜつめつした生き物の種類数です。ぜつめつの数はかつて、年間1種類ほどだったのですが、約40年前からふえ続け、げんざいでは、年間約40,000種類にまでふえています。これは1日あたり約110種類の生き物がぜつめつしていることになります。



生駒市の生活環境1

人口がふえたことや、くらしがゆたかになったことで、多くのごみやCO₂が出るようになりました。

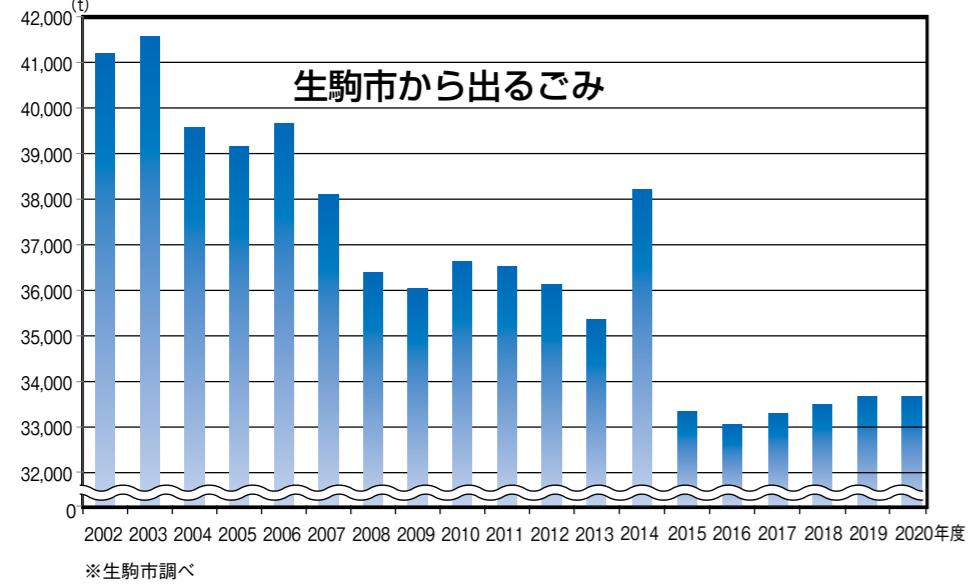
生駒市のごみ

2020年度(2020年4月から2021年3月)

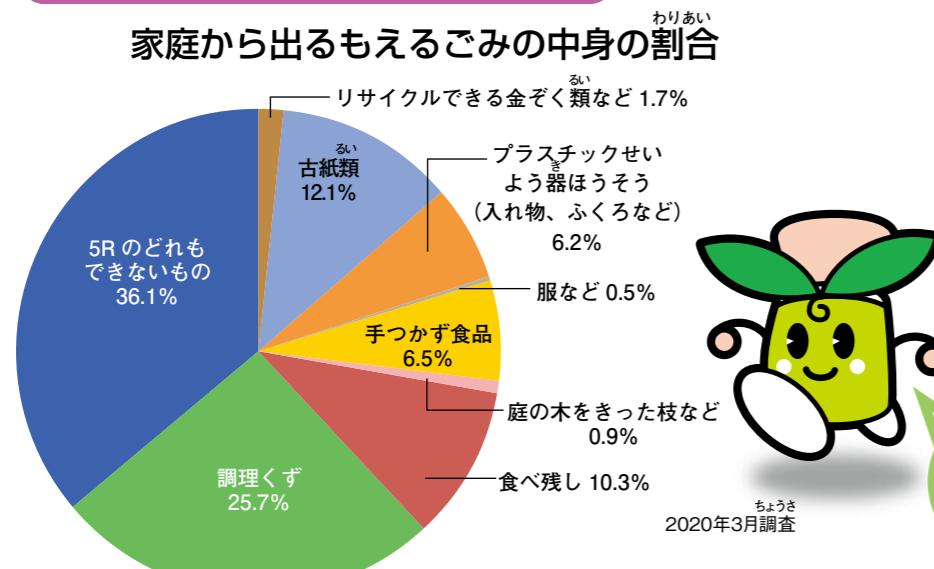
市内から出たごみ	約33,603トン
1日あたりになると	約92トン
生駒市清掃センターでもやしたごみ	約31,386トン
奈良の大仏さん(250トン)の	約126体分



生駒市から出るごみの量は、最近10年ほど、少しずつへってきました。特に、家庭から出るごみの有料化が始まった2015年度以降は大はばにへりました。



どのようなごみが多いのだろう?



たけまるのつぶやき

どうしたら、
もっとへらせるだろう?

ごみを集めたあとのはじめ

出されたごみは、集めたあと環境に配りよして安全にもやしたり、資源としてリサイクルしています。

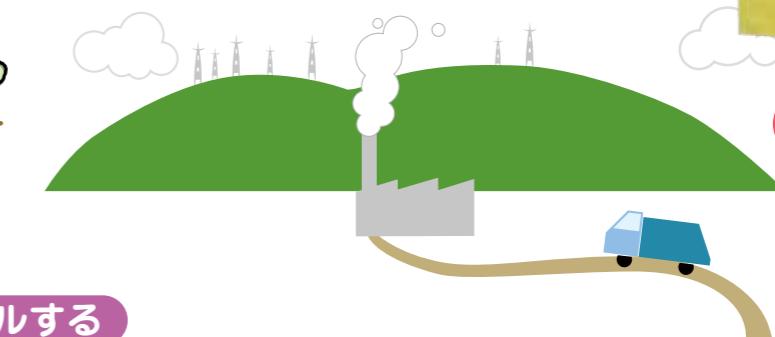
安全にもやす

もえるごみは、生駒山の中ふくにある生駒市清掃センターで、環境に十分配りよしてもやしています。(地図中1)

もやしたあとに残った灰は、大阪湾のしょ分場(うめ立て地)にうめ立てています。



このふくろに入れて出してね。



リサイクルする

資源ごみ [びん、缶、ペットボトル、われもの、プラスチックせいよう器包そく (商品を入れたプラスチックの入れ物、ふくろなど)、有害ごみ]は、それぞれ集めたあと、人の手で選別し、リサイクル工場などに運んでリサイクルしています。

ごみについてのいろいろな取組

ボランティアふくろ

道路などをそうじしたときのごみを出せるように、ボランティアふくろを作っています。

紙おむつ

紙おむつだけ分けて出す場合は、指定ふくろを使わずに、とう明・半とう明のふくろで出せます。



生ごみのリサイクル

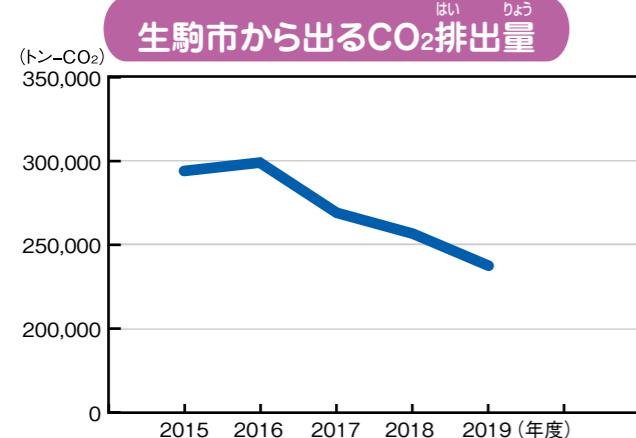
食べ物などの生ごみ(台所ごみ)を、たいひ(栄養のある土)にリサイクルすれば、花ややさいを育てることができます。生ごみをたいひにする道具を買ひ費用の一部を市が助けています。



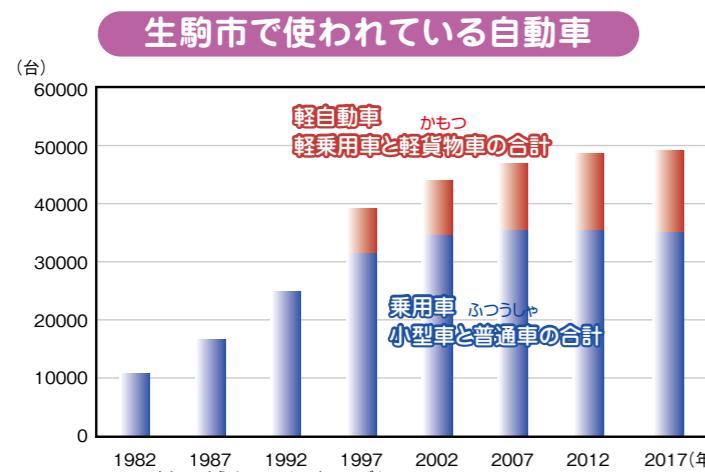
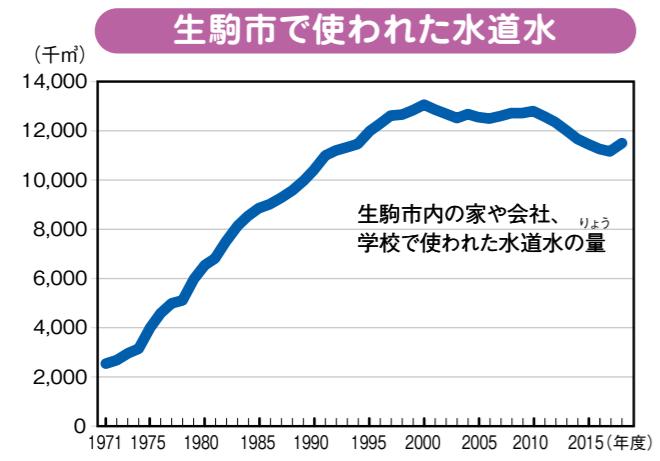
生駒市の生活環境2

人口がふえて、市内で使われる電気やガス、水、自動車もふえました。

電気、ガス、水道水、自動車のぞう加



※住宅都市である生駒市においては、家庭部門からの排出量の割合が多く、家庭を対象とした取組の実施が、CO₂排出量削減に大きく貢献すると考えられる。



自然エネルギー※を広める取組

※太陽の光や熱、風や水の力など、使ってもならないエネルギーのこと。
「再生可能エネルギー」とも言う。

●小水力発電

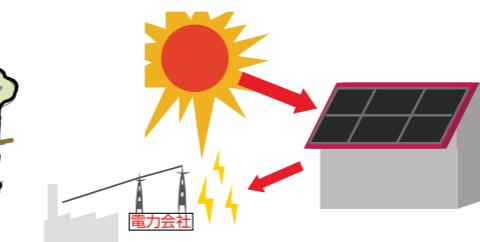
山崎浄水場 (地図中1)

飲み水をつくる浄水場の中に、水力発電機がせっ置されています。



高いところから水が落ちるエネルギーを使い、水車を回し電気エネルギーに変える。

●太陽光発電



太陽の光エネルギーを電気エネルギーに変える。

●太陽光発電機がせっ置されている公共しせつ・学校

- 北コミュニティセンター ISTAはばたき
- あすか野小学校
- 生駒市役所
- 図書会館
- 桜ヶ丘小学校
- 生駒中学校
- 鹿ノ台中学校
- 生駒北学校給食センター
- 生駒駅前図書室
- など21しせつ

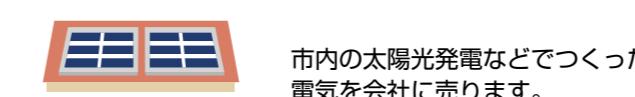
●地中熱利用システム

地中にある熱エネルギーを取り出し、建物の床暖房等に利用するシステム。
生駒北小中学校に取り入れられています。

地域エネルギー会社「いこま市民パワー株式会社」ができました!

生駒市は、2017年7月に「いこま市民パワー株式会社」という電力会社をせつ立しました。2021年9月には、家庭の太陽光発電の電気の買取も開始しています。

市内の太陽光発電や小水力発電でつくった電気を公共しせつなどに送っていて、生駒市内の小学校・中学校でも、この会社の電気が使われています。



いこま市民パワー株式会社



学校や市役所などの公共しせつで電気を使います。

電気を売って得た利えきは、登下校の見まもりサービスなど、すべて地いきのよいくらしのために使われます。



わたしたちにできること

その1 ごみをへらす

生駒市では、2021年から2030年までの10年間のごみをへらす計画を立てています。その中で、5Rに取り組むことを目標としています。5Rの行動としてどのようなことができるか、まとめてみました。

リペア (Repair)

修理して使う

★こわれたものを修理しながら長くつかい続ける

★穴の開いたくつ下をぬって使う

★こわれたかさやカバンを修理する



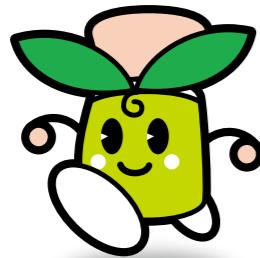
リユース (Reuse)

くりかえし使う

★リユース容器を使う

★同じ服をくり返し使い、
サイズがあわない服は、
ゆずって使ってもらう

★つめかえ用の商品を使う



だけまるのつぶやき

どのRから取り組めば
よいのかな？

リデュース (Reduce)

ごみをもともと出さない

★外出のとき、水とうにお茶などを入れて持っていく。

★食べ残しをへらす。

・好ききらいをなくす。

・外食のときは、食べられる量を考えて注文する。

★賞味期限を気にして早めに食べる。



リサイクル (Recycle)

しげんとして別の物に作り変える

★かんやペットボトルをしげんごみとして出す

★リサイクルされた製品を選ぶ

再生紙のノートや、

再生プラスチック

でできた製品



リフューズ (Refuse)

ごみになるようなものは受けとらない

★食べ物をあげると言われても食べきれない場合はことわる

★エコバックを使ってレジぶくろをことわる

★食品を買ったとき、
わりばしをことわる



5Rには、ごみをへらすために取り組む順番があります。下の表を参考にしながら5Rに取り組み、ごみをへらしましょう。

①リフューズ(Refuse)

ごみをもやすとCO₂が発生します。CO₂の発生をへらして環境にやさしいまちをつくるためには、もやすごみの量をへらすことが大切です。まずは、本当に必要なものかをよく考えて「ごみになるようなものは買わない、受け取らない」ことを心がけましょう。



②リデュース(Reduce)

次に、どうしてもごみが出てしまうときは、すこしでも環境への影響を少なくするために、「ごみになるものをできるだけへらす」ようにしましょう。



③リユース(Reuse)

次に、新たにもやすごみを出さないために、「ものを大切に使い、くり返し、長く使う」ことが大切です。



④リペア(Remake)

もやすごみの中には、修理すればまだ使えるものがたくさんあります。こわれて使えなくなってしまっても、すぐさま前に「修理してつかう」ことができるか考えましょう。



⑤リサイクル(Recycle)

どうしても①～④のRができないものも、分別してリサイクルすることで発生するCO₂をへらすことができます。正しく分別してごみを「しげんとして別の物に作り変える」ことで環境への負担をへらしましょう。



だけまるのつぶやき

できるだけごみをつくらないように!!
ごみがでた時は、しっかり分別しよう

ごみをへらすことに取り組む生駒市

生駒市では、5Rの取り組みとして、こわれたおもちゃを直してまた使えるよう^{しせつ とど}にする「おもちゃ病院」や、家で使いきれない食品を集めて福し施設に届ける「フードドライブ」などを行っています

おもちゃ病院

おもちゃ病院では、壊れたおもちゃをもう一度遊べるように修理する活動を通して、モノを大切にする思いを伝えています。市民活動推進センター ららポート^{かいさい} などでイベントが開催されていますので、動かなくなったり、音が出なくなったおもちゃがあれば参加してみましょう。



フードドライブ

食べずにすれられてしまう“食品ロス”をなくすため毎週木曜日、午前9時～12時の間、たけまるホールで受付しています。

生駒市HPでは食品ロス削減に協^{さくげん}力する店の取組も掲載しています。



集団資源回収

市内のそれぞれの地いきでは、自治会、子ども会、育友会、PTAなどの団体が、新聞、ざつし、ダンボール、ミックスペーパー、牛乳パック、古着・古布、くつ、かばんの集団資源回収^{しうだんしげんかいしゅう}に取り組んでいます。集団資源回収で出されたものはリユースやリサイクルされます。





わたしたちにできること

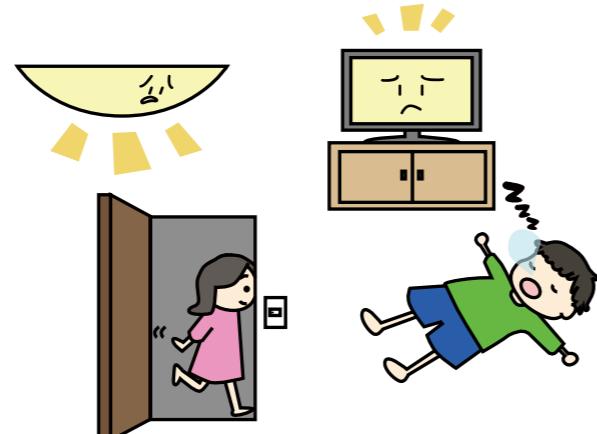
その2 エネルギーの節約

くらしの中でエネルギーは必要です。でも、よ分に使ってたり、むだな使い方もあります。

エネルギーの使いすぎ こんなことないかな

電気のむだづかい

テレビのダラダラ見
だれもいない部屋にあかりがついている
→むだな電気は消しましょう。



おふろのわかしなおし

親「おふろわいたよ～。」
子ども「いまゲーム中、あとで。」
→おふろがわいたら、間をあけずに、
つづけて入ろう。



自動車にたよった暮らし

親「今度の休みは外出しよう。」
子ども「わーい、自動車で行こうね。
だって歩くのじゃまくさいもの…」
→自動車の利用は、なるべく少なめに。



気づかぬうちに使っている電気もあるよ 待機電力っていうんだ



コンセントにプラグをつ
ないでいるだけで、電気
を使う。



リモコンでスイッチを
切っても、電気を使っ
ている。

エアコンは、春や秋など使わ
ない季節は、コンセントからプ
ラグをぬいておこう。

テレビは、できるだけリモコ
ンではなく、本体のスイッチを
切るようにしよう。

家で使っている電気せい品の
使い方について、おうちの人と
相談しよう。

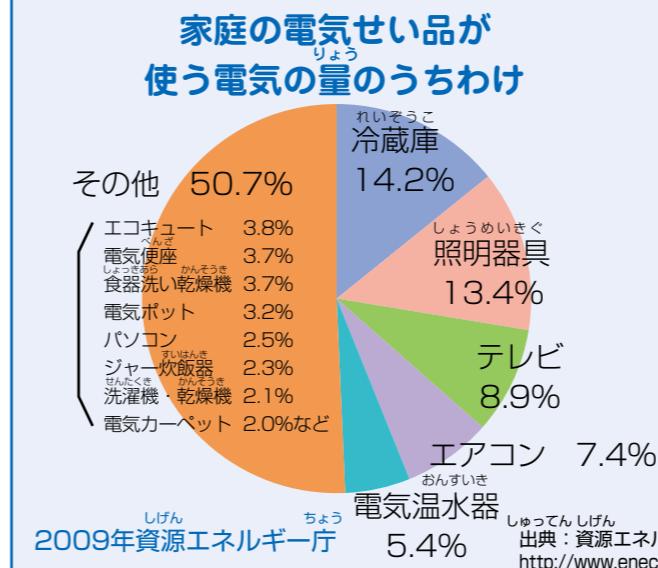
このラベルに注目

冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコン、電気便座には、
国が定めた省エネラベルがついています。

これを見ると、どれだけ電気を使い、電気代がどれぐ
らいになりそうか、目安の数字がわかります。



家の中で、電気をたくさん使っているのはどれ？



省エネラベルは、電気を多く使うせ
い品についています。

次に買いかえるときや、買い足すと
きは、おうちの人といっしょに省エネ
ラベルを見て、なるべく使う電気の少
ないものを選んでください。

未来のために、いま選ぼう。かしこい選たく

世界共通の約束をしました

地球温暖化をふせぐためには、世界中の国の人たちが地球温暖化について話し合い、目標を決めて行動していくことが必要です。

2015年に、フランスのパリでCOP21（「気候変動枠組条約」）に参加する国の代表が話し合う21回目の会議）が開かれ、地球温暖化をふせぐために、すべての国がCO₂などをへらすための目標を立て、取り組むことを約束しました。

日本は、2030年に向けて、温室効果ガス排出量を、2013年とくらべて26%へらす目標を立てています。

日本のみんなで取り組む「COOL CHOICE」

世界共通の約束を守るためにには、地球でくらす1人ひとりの生活の中での取組がとても大切です。今、日本では、地球環境にやさしい商品や行動を選ぶ「かしこい選たく」をする人たちをふやす運動「COOL CHOICE」をすすめています。

生駒市はこんな「COOL CHOICE」に取り組んでいます

生駒市も「COOL CHOICE」にさん同じし、太陽光発電など家庭へ自然エネルギー・システムを取り入れる人をおうえんしたり、市内のぼうはん灯を使用エネルギーの少ない電灯に変えたりしています。

また、電気自動車のふきゅうのため、生駒市内の5つのしせつ（市役所、図書会館、北コミュニティセンター、南コミュニティセンター、エコパーク21）に電気自動車を短時間でじゅう電する「エネルギー・ステーション」をせっ置しています。

電気自動車はガソリン車にくらべてCO₂を出す量が少なく、環境にやさしい自動車です。市役所でも使用し、まちを走行していますので、見つけてみてください。



エネルギー・ステーション



電気自動車

「COOL CHOICE」



どんな「COOL CHOICE」ができるかな？

みんなはどんな「かしこい選たく(COOL CHOICE)」ができそうですか？たとえば、こんなことも、COOL CHOICEです。

①「図書館は、クーラーだってかしてくれる。」

みんなはふだん図書館には行きますか？夏の暑い日に図書館に行けば、クーラーがついていますね？みんなで図書館に集まることで、家のクーラーをつけることが少なくなれば、それは、地球の未来にとって、かしこい選たくでもあるのです。



②「残さず食べる。食べ物を大切にする気持ちは、CO₂だって減らしている。」

みんなは、残さず食べていますか？まだ食べられるのに捨てられる食品を「食品ロス」といいます。食品ロスを減らすためには、残さず食べることや食べ物を買いすぎないことが大切です。食べ物を大切にして、環境にやさしい行動をしましょう。



③「電車で旅行。景色を楽しむ時間は、地球にやさしい時間である。」

電車やバスなどの公共交通機関は、CO₂のはい出が少ない移動の方法です。旅行やちょっとした外出なども電車やバスを利用して、まどから見える景色を楽しみながら、エコな移動にしましょう。





わたしたちにできること

その3 水を大切にする

生駒市にかぎらず、日本では水道のじゃ口をあければ、安全な水が出てきます。ほとんどの家に、安全な水をとどけるためには大きなエネルギーが必要です。

使う水を節約しよう



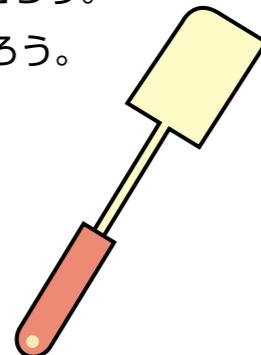
歯みがきや顔をあらうとき、水を出しっぱなし
コップやお皿をあらうとき、じゃ口全開！
トイレの水を何回も流す
→むだのない水の使い方を考えよう。



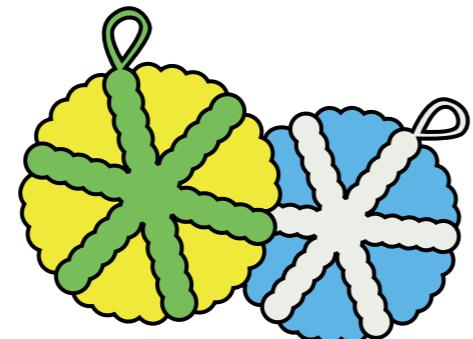
流す水ができるだけよごさない

カレーやシチューを食べたお皿をあらう前に、よごれをふきとろう。
→できるだけ食べろう。

お皿についたよごれは、料理用ヘラできれいにとれます。



せんざいは、必要な量だけ使おう。
→アクリルたわしを使えば、油よごれ以外はせんざいなしでもあられます。



川をよごさない



川やその近くでのポイ捨てはぜつ対にダメ
(もちろん、それ以外の場所でも！)
川をよごしてしまうと、魚などの生き物たちがすめなくなってしまいます。

生駒の水を利用しよう

安全でおいしい生駒市の水道水は、生駒市内でくみ上げた地下水を4わり近く使っています。地元の資源の利用は、遠い外国から運ばれるボトル入りの水の利用とくらべて、ずっとエネルギーの節約になります。

外国から運ばれるペットボトル入りの水と水道水をくらべると…

遠い外国から運ばれたミネラルウォーターの利用は、水道水利用の30倍近くCO₂を多く出すことになります。

500mlの飲み水、飲み方によって出るCO₂



500mlでくらべた場合、CO₂を約340g多く出す。

「約340gのCO₂を出す行動」には、こんなことがあります。

- 冷蔵庫をほぼ丸1日動かす
- テレビを4日以上見る（1日4.5時間見るとして）
- 自動車を約3キロメートル走らせる

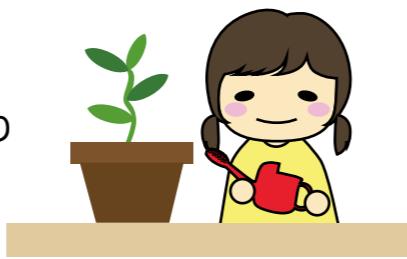


わたしたちにできること

その4 自然を大切にする

学校や地いき、家で植物を育てる

- 庭のないおうちでも、プランターや植木ばちで育てよう。
- みどりのカーテンづくりに参加しよう。



生き物を大切にする

- 地いきの生き物の名前やくらし方を知る。
- 観察会などがあれば参加しよう。



- かい始めた生き物は、最後まで世話をしよう。山や川に勝手に放すのはダメ。

その5 食べ物を大切にする

まだ食べられるのに捨てられている食べ物「食品ロス」。日本では年間約600万トンの食品ロスが発生しています（2018年度すい計）。これは、1人1日お茶わん1杯分の食べ物を捨てていることになります。



残さず食べよう

- わたしたちが口にするまでの間に、食べ物を大事に育ってくれた人、運んだり調理してくれた人がたくさんいることをわすれずに、感しゃの気持ちを大切にして食べよう。
- レストランなどで食事をするときは、食べきれる分だけたのもう。

食材を使いきろう

- おうちの人といっしょに料理をするときは、むだなく使いきり、あまったときは、工夫して保存しよう。

消費期げんと賞味期げん

- 消費期げんとは袋等を開けないままで、書かれた保存方法を守って保存していた場合に、「安全に食べられる期げん」です。一方、賞味期げんとは「品しつが変わらずにおいしく食べられる期げん」で、期げんをこえてもすぐに食べられなくなるわけではありません。違いを理解し、「食品ロス」をなくしましょう！

その6 買い物で工夫する

買い物をするとき、環境にも気配りしてみよう

●長く使えるものを選ぼう

すぐにこわれたり、使えなくなるものは避けよう。

電池は、じゅう電式にすると長く使って安上がり。

●食べ物は、近くでとれたもの、季節（旬）のものを選ぼう

外国でとれたやさいは、生駒でとれたやさいにくらべてお店

に運ばれるまでに、たくさんのエネルギーが必要です。



旬のやさいやくだものは、あたたかくされたビニールハウスで育てられたものにくらべ、エネルギーを使わなくてすみます。

知っていますか？旬の食べ物

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
キャベツ												
しいたけ												
いちご												
きゅうり												
ピーマン												
すいか												
かぼちゃ												
にんじん												
くり												
さつまいも												
だいこん												
りんご												

●リサイクル素材のものを選ぼう



エコマーク

作る、運ぶ、使う、するまでの環境へのえいきょうを調べ、えいきょうが少ないとみとめられた商品につけられています。



グリーンマーク

古紙のわり合いが多い学習帳、トイレットペーパー、コピー用紙などにつけられています。



アールマーク

正しくは再生紙使用マークといいます。古紙がふくまれているわり合いをしめしています。



わたしたちにできること

活動への参加①

生駒市の小学校や中学校では、エコ委員会をつくり、それぞれの学校でねっ心に環境活動に取り組んでいます。参加して感じたことを出し合い、工夫やアイデアを入れて、さらに良い取組にしていきましょう。

エコ活動の推進

各学校で「ごみの正しい分別の点検」「ペットボトルキャップの回収運動」「雨水タンクの活用」などの取組をして、環境について理解を深めています。

環境しせつでの学習

龍田川浄化センターや、生駒市清掃センター、山崎浄水場、エコパーク21など、環境を守るためにしせつに行って学習しています。しせつで学んだことを、ごみの出し方や水の使い方など、毎日のくらしや学校でのすごし方に活かしましょう。

みどりのカーテン

ゴーヤやキュウリなど、つるをのばして育つ植物を育てて、「みどりのカーテン」をつくります。みどりのカーテンで、夏の暑い日ざしをふせぎ、エネルギーをあまり使わなくても、かいてきにすごせることを体験しています。

雨水タンク

雨水をタンクにためて、育てているアサガオややさいの水やりに利用しています。水の大切さや植物を育てる体験を通じて、自然とのかかわり方も学びます。



出前授業

市役所の環境にかかわる課や、環境にかかわる仕事をしている人たちが学校に来て、流す水をよごさないための工夫など、環境について学ぶ出前授業を行っています。

- ・生活はい水対さく
- ・生駒市の環境美化
- ・SDGs未来都市のまちづくり など



わたしたちにできること

活動への参加②

生駒市内には、さまざまだん体が環境を守るために活動しています。子どもが参加できるイベントがあれば、おうちの人といっしょに参加してみよう。

生駒市内の環境だん体

エコネットいこま

生駒市の環境を守り、良くしていくためさまざまな活動をしています。自然観察会やソーラー工作教室など子どもが参加できるイベントもあります。



いこま里山クラブ

生駒山を中心に、市内の山や森の手入れなど、里山の環境を守る活動をしています。



関西ワンディッシュエイト協会

使われなくなった食器を必要な人に使っていただけるように「もったいない食器市」リユースコーナーを設けています。



竜田川流域の美しい街まもり隊

市内を流れる竜田川や流域のまち・みちを美しく守ろうと、ポイ捨てごみのせいそうや、花を植えるなどの活動をしています。



グリーンボランティア「いこま宝の里」

生駒市内の公園や小中学校のじゅ木の手入れ、子ども向けの里山や木の勉強会など、まち中の緑を守る活動をしています。



社会をゆたかにするための17の目標

SDGs（持続可能な開発目標）

SDGs（持続可能な開発目標）とは？

持続可能な開発とは、環境や資源をこわさず、今の社会をよりゆたかにすることです。わたしたちが、食べ物や水、エネルギーなどを使いすぎてしまうとなるでしょうか？十分な栄養が行きわたらない貧しい人たちがふえて、安心してくらせない地球になってしまいます。そうならないように、2030年に向けて、すべての人びとにとてより良い世界をつくるための国際社会全体の目標として「SDGs（持続可能な開発目標）」が決めされました。

どんな目標があるの？

世界の貧しい国や人をなくしていくこと、海や山の自然を守ること、世界を平和にしていくことなど、全部で17の目標（ゴール）があります。大切なのは、実は目標どうしがつながっていること。たとえば、みんなが食べ残しをへらすと、もえるごみもへって、地球温暖化をふせぐことにもつながります。また、食べるものがなくてこまっている人たちにとどけて助けることもできます。SDGsの目標を知ると、わたしたちができる小さなことが、社会にとってたくさんの良いことにつながることが分かります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



SDGs未来都市
IKOMA

生駒市は「SDGs未来都市」に

「環境モデル都市」として取り組んできた生駒市。2019年7月には、国から新たに「SDGs未来都市」に選ばれました。SDGs未来都市になった生駒市には、SDGsの達成に向け、全国のお手本になるような取組をすすめていくことが期待されています。

みなさんも、自分以外の人や地球を大切にするなど、くらしの中でどんなことができるか、家族や友だちといっしょに考えてみましょう。

市民公益活動団体「ほたる」

高山竹林園でホタルの飼育に取り組んでいます。夏にはホタル観賞会も開いています。



ECOKA委員会

鹿ノ台地区で、緑地の手入れや花を植える活動、自然の中での体験学習などを行い、新たな環境を次世代にうけつぐ取組をしています。



市民エネルギー生駒

多くの市民にお金を出してもらい、太陽光による市民共同発電所をつくり、CO₂をへらし地球を守る活動をしています。



いこま棚田クラブ

西畠町を中心に、昔から大切にされてきた棚田とそのまわりの環境を守る活動を行っています。



イベントに参加してみよう！

生駒市内で活動するだん体の人たちも参加するイベントが、毎年開かれています。

環境フェスティバル

だれもが楽しみながら学べる環境のおまつり。



花・緑 まちづくりフェスタ

花と緑に親しむおまつり。



実際の開催情報は広報いこまちなどで確認してください。



もっと知りたい人のページ

さまざまな環境問題と人間のくらしとの関係

3、4ページの「さまざまな環境問題」でしうかいたいした問題と、人間のくらしとの関係について、まとめました。

世界で起きる水不足

地球は水のわく星と言われていますが、水の97.5パーセントは海水で、真水は2.5パーセントしかありません。しかも、そのほとんどは北極や南極の氷か、地下深くの地下水です。人間が利用できる水は、地球の水全体の1万分の1（約0.01パーセント）しかなく、このわずかな水を世界の人たちと分け合わなければなりません。

大気汚染（空気のよごれ）

石油や石炭をもやすことで出るガスや、自動車や工場から出るはい気ガスなどによって、空気がよごれ、大気汚染が起こります。大気汚染は、健康ひ害の原因となっています。

世界には、しつのよくない石炭を多く使い、公害対策をしっかりしていない工場が多い国もあります。よがれた空気は、その国だけでなく、まわりの国にまで広がります。

オゾン層のはかい

スプレー缶のガスや、工場で部品のせんじょうなどに使うフロンガスによって、大気の最も高いところにあるオゾン層がきずつきます。フロンガスには多くの種類があり、オゾン層をきずつけるものを「特定フロン」とよんでいます。

オゾン層がきずつくと、健康ひ害の原因となる紫外線が直せつふりそそぎます。

森がなくなり、さばくが広がっている

地球温暖化などで、気候がかわっていることや、人の数がふえて、自然をかえてしまったこと、この2つが大きな原いんになっています。たとえば、土地を利用するため森の木をたくさん切ったり、羊や牛などの家ちくのえさとして草が食べつくされることなどが考えられます。

海洋汚染（海のよごれ）

海に流れ出たビニールぶくろを、ウミガメや大がたの魚がクラゲとまちがえて飲みこみ、死んでしまうことも起きています。化学物質は、プランクトンのような小さな生き物が取りこみ、それを小魚や大がたの魚が食べ、大きな生き物ほど、体に多く取りこまれます。やがて人がつり上げ、食べることで人間の健康にも無関係ではなくなります。

生き物のぜつめつが進んでいる

人が生活するはん団が広がったことから、森林や海など多くの生き物がくらす場所がへったり、汚染されたりしています。そのため、これまでにないスピードで生き物のぜつめつが進んでいます。

資源がなくなる

人口がふえたことで、ねん料をはじめ、資源を使う量がふえています。それだけでなく、これまでまずしかった地いきの人たちも、よりゆたかなくらしをもとめて、使う資源の量がふえてきています。このため、石油などの地下資源がなくなってしまうことが心配されています。

参考になるホームページ

環境省 こども環境省

<https://www.env.go.jp/kids/>

環境を守るために、国がどのような仕事をしているか、しうかいたいしています。

奈良県の環境情報サイト：エコなら

<http://www.eco.pref.nara.jp/index.html>

奈良県の取組をはじめ、環境問題をわかりやすく学べます。

こどもエコクラブ

<http://www.j-ecoclub.jp/>

こどもエコクラブは、ようじ（3さい）から高校生までなら、だれでも参加できる環境活動のクラブです。

生駒市 ごみ減量の取り組み

<http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-12.html>

市内の家や会社などから出るごみをへらす取組をしうかいたいしています。

生駒市 リユース・リサイクル

<http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-11.html>

そのまま再使用したり、材料として再利用するための取組をしうかいたいしています。

生駒市 環境への取り組み

<http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-18.html>

カワバタモロコの保護活動や川やまちをきれいにする活動などをしうかいたいしています。

生駒市 環境モデル都市

<http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/5-3-0-0-21.html>

生駒市は全国で23しかない環境モデル都市に選ばれています。地球温暖化をふせぐため、CO₂をあまり出さない取組をすすめるための計画などをしうかいたいしています。

生駒市 SDGs未来都市

<https://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/5-3-0-0-1.html>

SDGsを達成するための取組などをしうかいたいしています。



やってみよう!エコライフチェック

かんきょう エコキッズいこまや、環境しせつの見学など、環境の勉強をしたあと、取り組んでみてください。

さいしょ 最初は、できていないことが多くあってもかまいません。

少しづつできることを広めていきましょう。

- | | |
|---|---|
| <input checked="" type="radio"/> よくできている。 | <input type="radio"/> だいたいできている。 |
| <input type="triangle"/> 半分ぐらいできている。 | <input checked="" type="checkbox"/> できていない。 |
| — あてはまらない。 | |

ごみ編

行動の例	1回目	2回目	アドバイス
買い物に行くときは、マイバッグを持って行く。			2020年7月より、全国でレジ袋の有料化が始まりました。マイバックを持って行きプラスチックごみ削減につなげましょう。
外出するときは、水とうを持って行く。			「リデュース」を思い出しましょう。水とうがあれば、外出のたび、自動はん売機で、缶やペットボトルの飲み物を買わなくてすみます。
のこ 食事は残さず食べる。			好きくらいをなくしたり、外食では食べられる量を考えて注文するなど、少しづつ工夫をしていきましょう。
せいじ 文ばう具を買うときは、再生紙のノートやエコマークのついたものを選ぶ。			お店で商品を買うときから、「環境への気配り」ができます。材料や作り方も気にしてみましょう。
しげん ごみを出すときは、分別をし、資源になるものは、リサイクルに出す。			缶やペットボトルなどのリサイクルは大切ですが、「リサイクルが1番」ではないことも思い出してください。

エネルギー編

行動の例	1回目	2回目	アドバイス
テレビを見る時間や、ゲーム機を使う時間を決める。			おもしろいからといって、時間をわざってのめりこまないように、使う時間を決めておきましょう。
だれもいない部屋の電気は消す。			長い時間つけておく外灯などは、省エネ電球やLED電球にすると、使うエネルギーはずっと少なくなり、電気代もお得です。
エアコンはあまり使わないようにし、使うときは室内温度に気をつける。			暑さや、寒さは、衣服で調節し、せん風機もうまく使いましょう。室内的度で夏は28℃、冬は20℃を目安にしましょう。
れいぞうこ 冷蔵庫は、開けたらすぐしめる。			れいぞうこ 冷蔵庫を開ければ、冷気が出ていき庫内の温度が上ります。どこに何を入れるか、場所を決めておくと、開ける時間を短くできます。
春や秋など、エアコンを使わない季節は、コンセントからプラグをぬいておく。			エアコンだけでなく、テレビもリモコンではなく、できるだけ本体スイッチで切るようにしましょう。

水編

行動の例	1回目	2回目	アドバイス
トイレの水を何度も流さない。			家庭で多くの水を使うトイレ。節水タイプのトイレでも、一度流せば5~6リットルの水を使います。
歯みがきや顔をあらうとき、水を出しっぱなしにしない。			1分間水道のじゃ口をあけっぱなしにすると、12リットルの水が流れます。カップで水をためて使うと10リットルの節水ができます。
シャワーは流しっぱなしにしない。			3分間水を出せば36リットルを使います。また、お湯を出すには、ガスなどの燃料も必要です。
あらいものをするとき、せんざいは必要な分だけ使う。			油よごれ以外はアクリルたわしを使えば、せんざいをつけなくても、お皿やカップをあらうことができます。
りょう 料理で使った油や、油よごれを下水に流さない。			カレーやシチューなどは、食べ切るか、よごれをふき取ってからあらいましょう。油は固めてするなど、下水に流さないようにしましょう。

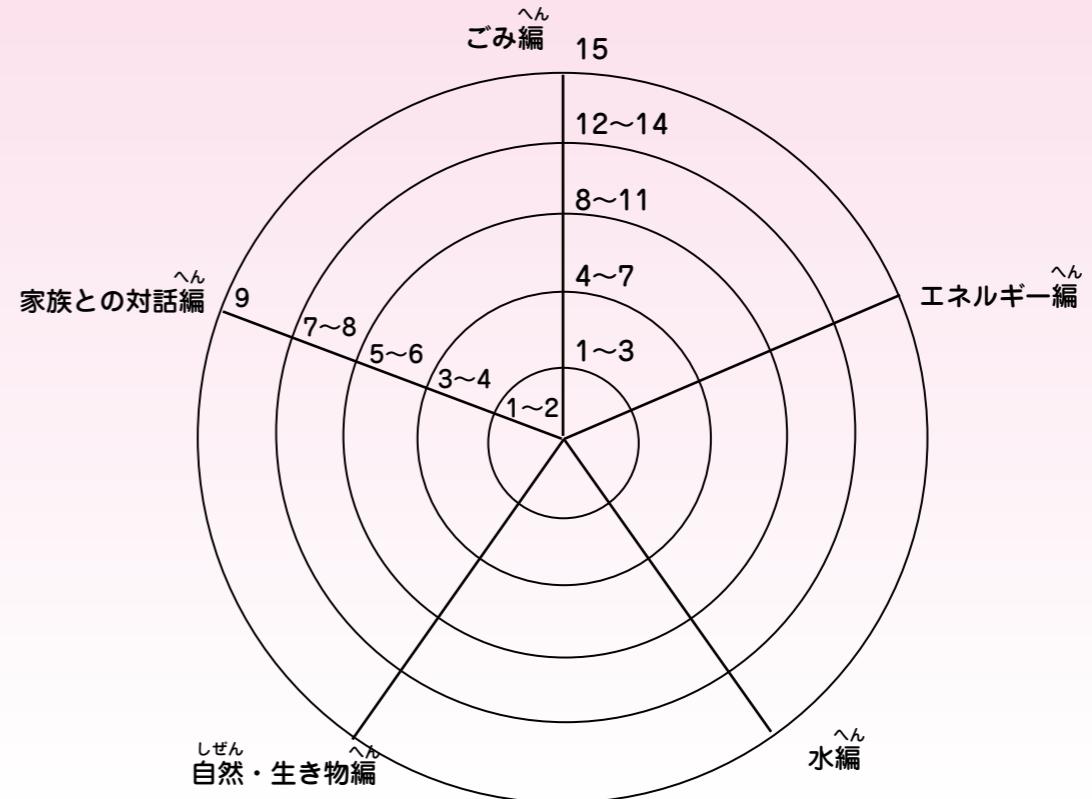
しじん・生き物編

行動の例	1回目	2回目	アドバイス
学校か家で、植物を育てている。			プランターや植木ばちでも、植物を育てることができます。学校で取り組んでいるみどりのカーテンづくりに参加しましょう。
生駒の自然について学ぶ観察会などに参加したことがある。			生駒市内には、子どもでも参加できる自然観察会を開いているグループがあります。(30ページを見てください。)
生駒の生き物を守る活動に参加したことがある。			11、12ページで紹介したカワバタモロコを守る活動や身近なトンボ、ホタルを守る活動をしているグループがあります(31ページ)。
ペットや生き物の世話をしている。または、かい方を知っている。			生き物の世話が大変になって、勝手に山や川ににがすと、環境に悪いえいきょうをあたえることがあります。今かっている生き物や、いつかいたいと思う生き物のかい方やルールを知っておいてください。
生駒でとれる作物や、旬のやさいやくだものについて、知っている。			近くでとれた作物や旬の作物を選ぶことは、地いきの環境を守ることにつながります。

家族との対話編

行動の例	1回目	2回目	アドバイス
学校で学ぶ以外にも、環境の本やホームページを見てじょうほうを集めている。			環境問題はとても広く、学校ですべて伝えることはできません。その分、わかりやすい本やホームページが多くありますので、それらも見て学びを広げてください。
学校などで学んだ環境のじょうほうを家族に伝えている。			学校などで学ぶ環境じょうほうのなかには、おうちの人にとって新発見もあります。家族とじょうほうのやりとりをしましょう。
家族といっしょにやっていける環境の取組がある。			家族で取り組むことで、自分だけではできないこともできます。家族での取組にもちょうせんしましょう。

レーダーチャートに書きこんでみよう

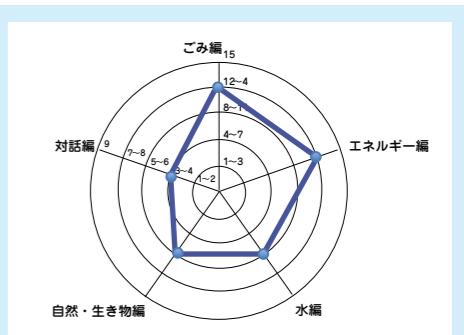


ごみ編から自然・生き物編

◎を3点、○を2点、△を1点として、合計点が15点なら一番外の線、12~14点なら外から二番目の線、8~11点なら真ん中の線、4~7点なら内から二番目の線、1~3点なら一番内がわの線と交わるところにしをつけてください。

家族との対話編

合計点が9点なら一番外の線に、7~8点なら二番目の線、5~6点なら真ん中の線、3~4点なら内から二番目の線、1~2点なら一番内がわの線と交わるところにしをつけてください。



例 ごみの合計が12点、エネルギー13点、水10点、生き物8点、対話4点の場合。

すべてしをつけることができたら、そのしを線で結んでください。

どんな五角形ができましたか…？

バランスのよい、大きな五角形になるよう毎日のくらしで、心がけてください。



エス・ディー・ジーズ

SDGs クイズ(問題)

社会をゆたかにするための17の目標 SDGs(持続可能な開発目標)



むずかしそうなSDGsですが、ここでは17のゴールごとに問題になっていることをクイズで学びましょう。そして、興味があるゴールについてもっと調べて、解決するためにできることを自分なりに考えてみましょう。

Q1 貧困をなくそう

1日200円以下で生活している人は世界にどの位いるでしょうか?

- A : 2億人
- B : 4.3億人
- C : 7.3億人



Q2 飢餓をゼロに

世界で食べ物に困っている人の割合は次のうちどれでしょう?

- A : 90人に1人
- B : 9人に1人
- C : 900人に1人



Q3 全ての人に健康と福祉を

世界で最も多くの人間の命を奪っている生き物はどれでしょう?

- A : ヘビ
- B : さめ
- C : 蚊



Q4 質の高い教育をみんなに

世界で学校にいくことができない子供は何人いるでしょう?

- A : 59万人
- B : 590万人
- C : 5900万人



Q5 ジェンダー平等を実現しよう

世界の男女平等ランキングで日本は世界153か国中何位でしょうか?

- A : 16位
- B : 54位
- C : 121位



Q6 安全な水とトイレを世界中に

世界でトイレを利用することができない人は何人いるでしょう?

- A : 5人に1人
- B : 20人に1人
- C : 50人に1人



Q7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

電力を使用する際に使用している再生可能エネルギーが占める割合は世界平均17.5%ですが、日本での発電電力量に占める再生可能エネルギーの導入率は何%でしょうか?

- A : 54%
- B : 24%
- C : 18%



Q8 働きがいも経済成長も

チョコレートの原材料として知られているカカオ。日本で使うカカオの約8割を輸入しているガーナでは何人の児童が働いているでしょうか?

- A : 7万人
- B : 77万人
- C : 777万人



Q9 産業と技術革新の基盤をつくろう

世界の人口の何人に1人が電気のない生活をしていると言われているでしょうか?

- A : 4人
- B : 40人
- C : 400人



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Q10 人や国の不平等をなくそう

2021年時点で、全体として、世界人口の何分の何以上が所得と資産の格差拡大に直面しているでしょう?

- A : 3分の2
- B : 7分の2
- C : 15分の2



Q11 住み続けられるまちづくりを

自然災害で影響を受ける人の数は、1970年から約40年間で、約何倍に増えているでしょう?

- A : ほぼ変わらない
- B : 2倍
- C : 5倍



Q12 つくる責任つかう責任

世界で生産されている食品はどのくらい捨てられているでしょうか?

- A : 3分の1
- B : 7分の2
- C : 15分の1



Q13 気候変動に具体的な対策を

過去30年間の日本の熱帯夜の平均日数は、1910年からの30年間でどのくらい増えているでしょう?

- A : 1.2倍
- B : 2.6倍
- C : 3.5倍



Q14 海の豊かさを守ろう

私たちが普段使っているペットボトルやビニール袋などのプラスチックゴミは年間どのくらい海に流れているでしょう?

- A : 8万トン
- B : 80万トン
- C : 800万トン



Q15 陸の豊かさも守ろう

毎年何種類の生物が絶滅していると言われているでしょうか?

- A : 400種
- B : 4,000種
- C : 40,000種



Q16 平和と公正をすべての人に

世界のどこで、暴力によって亡くなっている子供の割合はいくつでしょうか?

- A : 100人に1人
- B : 10人に1人
- C : 5人に1人



Q17 パートナーシップで目標を達成しよう

国際協力がますます必要とされていますが、2018年に政府開発援助(ODA)に使われたお金は2017年と比べどのように変わっているでしょうか?

- A : 2.7%増えた
- B : 2.7%減少した
- C : ほとんど変わらない





エス・ディー・ジーズ

SDGs クイズ(答え・解説)

A1 正解はCです。

世界では11人に1人（世界人口白書2021 世界の総人口78億7500万人）が、牛乳パック1本分（約200円）以下で、1日のご飯、電気・ガス・水道や住居費などをまかなう苦しい生活を送っています。

参照：世界の貧困に関するデータ（2015）| 世界銀行

A2 正解はBです。

小麦や米などの穀物は世界中の人々が食べられるほど生産されていますが、収穫効率の悪さや運搬の仕方が悪いことが原因で十分な食事が取れず栄養不良に苦しむ人がおよそ8.2億人います。

参照：世界の食料安全保障と栄養の現状2017 | JAICAF 公益社団法人国際農林業協働協会

A3 正解はCです。

みなさんも一度は聞いたことがある「マラリア」「デング熱」は蚊から伝染します。マラリアでは年間約2億2900万人が感染し、40.9万人の人々が死に至っています。マラリアは実は予防したり治療したりすることができますが、多くの人が十分な医療を受けられず命を落としています。

参照：世界マラリア報告書2020

A4 正解はCです。

日本では学校にいくことが当たり前ですが、世界には学校に通えない子どもが5900万人いるとされており、そのうち約3400万人以上がアフリカの子供たちです。

参照：世界の貧困に関するデータ（2015）| 世界銀行

A5 正解はCです。

男女が雇用や教育、政治への参加などで平等に扱われているかを図る男女平等ランクイングでは日本は世界で低い順位です。先進国だけで見ると最下位という結果に。

参照：Global Gender Gap Report 2020 | 世界経済フォーラム

A6 正解はAです。

私たちにとってトイレを使うのは当たり前のことですが、世界では17億人の人々が衛生的なトイレを利用できない環境で生活をしているため、感染症にかかる危険も高くなります。

参照：ウォーターエイドHP | ウォーターエイド

A7 正解はCです。

日本での再生可能エネルギーでの発電は18%です。太陽光や風力をすぐに導入すればいいと思われるがちですが、設置費用の高さや発電の不安定さが課題になっています。

参照：総合エネルギー統計 | 資源エネルギー庁

A8 正解はBです。

現在ガーナでは約77万人の児童が力力オ産業で働いていると言われています。多くの力力オを輸入している日本もこの問題とは無関係ではありません。

参照：コートジボワールとガーナの力力オ栽培地域における児童労働削減の進捗状況評価 | セミナー・シンポジウム報告 | シカゴ大学NORC研究所

A9 正解はAです。

日本ではスイッチを押せば電気が点いたり、蛇口をひねれば水が出たりするのは当たり前ですが、約26億人が電気のない暮らしをしています。また、約8億人が安定した水資源を得られない環境で生活をしています。産業や技術を向上させるためにも安定して電気や水が得られる環境が必要なのです。

参照：国連広報センターHP「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」 | 国連広報センター

A10 正解はAです。

世界人口の3分の2以上は現時点で、所得と資産の格差拡大に直面しており、これが持続可能な開発の見通しを大きく損なっています。

参照：国連広報センターHP「不公平等—格差を埋めよう」 | 国連広報センター

A11 正解はCです。

干ばつ、砂漠化、スーパー台風、ゲリラ豪雨など、近年災害が増加しつつあります。その影響で、今住んでいる場所から引っ越しれないといけない人、食糧危機にさらされる人が増えていると言われています。

参照：SDGsクラブ「11：住み続けられるまちづくりを」 | unicef

A12 正解はAです。

飢餓に苦しむ人がたくさんいる一方で、世界で生産されている食品のうち3分の1が売られる前に捨てられて、無駄になっています。

参照：SDGsクラブ「12.つくる責任、つかう責任」 | unicef

A13 正解はBです。

「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」の2013年に公表された第5次評価報告書によると、温室効果をもたらす二酸化炭素の世界での排出量は急激に増加していることが明かされており、熱帯夜の平均日数が増えています。

参照：SDGsクラブ「13.気候変動に具体的な対策を」 | unicef

A14 正解はCです。

私たちが使用しているプラスチックのゴミは年間800万トンも海に流れてしまっています。海に流れたプラスチックは、マイクロプラスチックとなって魚などの海洋生物の体内に蓄積し、それを収穫して食べる人へも悪い影響を与えてしまいます。

参照：SDGsクラブ「14.海の豊かさを守ろう」 | unicef

A15 正解はCです。

現在推定されている地上の絶滅の割合は、両生類が41%、鳥類が14%、針葉樹が34%、哺乳類が25%です。生物の多様性は私たちに住処を与えてくれます。例えば、針葉樹の木がなければ家具などは作れません、現存する生命とともに暮らすことは非常に大切です。

参照：日本の絶滅危惧種と生息域外保全 | 環境省

A16 正解はCです。

世界196カ国のうち、家庭における子どもへの体罰や暴力を法律で禁止している国は60カ国しかないというのを知っていますか。実は家庭での子供に対する暴力が禁止されている国は少ないのです。

参照：SDGsクラブ「16.平和と公正をすべての人に」 | unicef

A17 正解はBです。

国際協力が呼びかけられる世の中ですが、2018年に開発協力のために各国政府が支出した援助のためのお金（ODA）は、2017年よりも減っています。発展途上国にとってODAは国民の生活水準向上に不可欠です。

参照：SDGsクラブ「17.パートナーシップで目標を達成しよう」 | unicef





くらべて
えらぼ。

自分たちのくらしと、「わたしたちにできること(P.17~31)」
をくらべてみよう。
できることからやってみよう。



2022年4月

生駒市

〒630-0288 奈良県生駒市東新町8番38号

電話：0743-74-1111

FAX：0743-74-9100